



赤穂こどもエコクラブだより

小学4年生から6年生までを対象に、身近な地域での自然学習や社会体験を通して、子どもたちに環境への関心と理解を深めてもらおうと、平成17年度に「赤穂こどもエコクラブ」を創設しました。

令和5年度は17名の会員で発足。地球温暖化対策や食品ロス問題、プラスチックごみ問題等についての学習や市内外の施設見学を実施しました。活動を通して、子どもたち一人ひとりが環境問題解決に向け、自分たちに何ができるのかを考えるきっかけとなりました。



赤穂こどもエコクラブ活動状況（令和5年度）

実施日	活動内容	講師
5月21日（日）	発足式、 第1回学習会 「キッズCO ₂ 削減教室」	真田 由美子 氏 （ひょうご出前環境教室）
6月25日（日）	第2回学習会 「電気とエネルギー、施設見学」	関西電力株式会社 赤穂発電所 社員
7月25日（火）	第3回学習会 「SDGs達成に向けた取り組み、 施設見学」	赤穂化成株式会社 本社工場 社員
9月23日（土）	第4回学習会 「市外施設見学」 ①アサヒ飲料株式会社 明石工場 ②ひょうご環境体験館	①アサヒ飲料株式会社 明石工場 社員 ②ひょうご環境体験館 職員
10月15日（日）	第5回学習会 「SDGs時代の「エコな生活」 ～プラごみと食品ロスから考える～」	中村 司 氏 （ひょうご出前環境教室）
11月19日（日）	第6回学習会 「脱炭素社会・カーボンニュートラルに 向けて、体験学習」	粟井 強 氏 （ひょうご環境体験館 サポーター）
1月21日（日）	第7回学習会 「地球に住むあなたへ ～森と海からのメッセージ～」	菅原 真樹 氏 （NPO 法人 BRIGHT HONUA JAPAN 理事長）
2月18日（日）	第8回学習会 「活動記録づくり」	市民部環境課職員
3月17日（日）	発表会・修了式	

赤穂こどもエコクラブ発足式

17名の会員で活動をスタート！！市長から会員証を受け取り、誓いのことばを発表。環境について学習し、自分たちにできることから取り組み、環境を守っていくことを決意しました。



第1回学習会「キッズCO₂削減教室」講師：真田 由美子 氏（ひょうご出前環境教室）

暮らしの中のエネルギー使用による地球温暖化へつながる仕組みや地球温暖化対策として、普段の暮らしからできるCO₂削減について学習しました。



第2回学習会「電気とエネルギー、施設見学」講師：関西電力(株)赤穂発電所 社員

エネルギー利用の歴史や暮らしの中の電気について、発電の仕組み等について学習しました。また、実際に機器を動かし、電気が光や音に変わることを体験。施設見学では、火力発電の中で使用する海水を組み上げる装置等を見学しました。



第3回学習会「SDGs達成に向けた取り組み、施設見学」 講師：赤穂化成(株)本社工場 社員

SDGs達成に向け、太陽光発電の設置やCO₂排出量の少ない天日塩、赤穂段通の継承について学習しました。また、海洋深層水の硬度の違いによる味の変化を体験。施設見学では、赤穂の天塩ができる工程を見学しました。



第4回学習会「市外施設見学」

講師：①アサヒ飲料(株)明石工場 社員 ②ひょうご環境体験館 職員

「アサヒ飲料(株)明石工場」では、サイダー等の飲料ができる工程やペットボトルのリサイクルについて学習しました。「ひょうご環境体験館」では、デジタル地球儀による地球温暖化の現状や真空実験・大気圧実験を通し空気の仕組みについて学習しました。



第5回学習会「SDGs時代の「エコな生活」～フラごみと食品ロスから考える～」

講師：中村 司 氏 (ひょうご出前環境教室)

SDGs の言葉の意味、食品ロス・プラごみ問題の現状や暮らしの中で実践できる地球と暮らしに優しい取り組みについて学習しました。



第6回学習会「脱炭素社会・カーボンニュートラルに向けて、体験学習」

講師：粟井 強 氏 (ひょうご環境体験館サポーター)

脱炭素社会・カーボンニュートラルの言葉の意味や世界で発生している異常気象等について学習しました。また、資源の再利用方法として、使用済みの牛乳パックを利用したランタン作りを体験しました。



第7回学習会「地球に住むあなたへ～森と海からのメッセージ～」

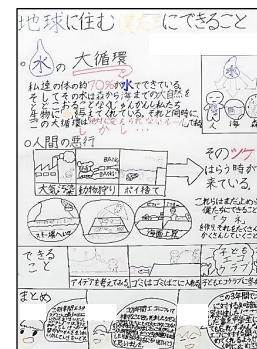
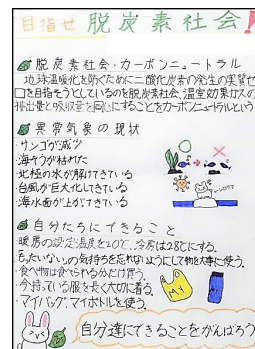
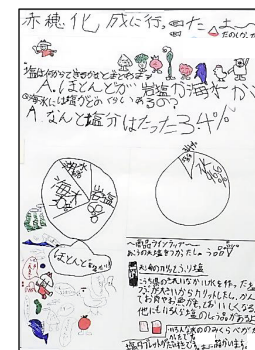
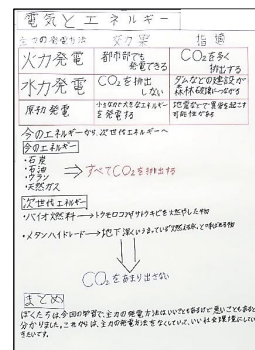
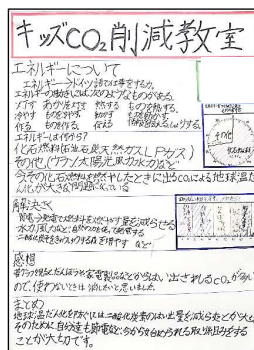
講師：菅原 真樹 氏 (NPO 法人 BRIGHT HONUA JAPAN 理事長)

海のプラスチックごみの問題について、講師の方の体験談やプラスチックごみを食べてしまう鳥の動画等を通して学習しました。また、実際に坂越海岸に落ちていたプラスチックごみに触れ、どのようなプラスチックごみがあるのかを学び、プラスチックごみの削減方法について考えました。



第8回学習会 活動記録づくり

一年間、赤穂子どもエコクラブで学習したことを模造紙にまとめ、壁新聞を作りました。学習会で学んだことをグループのみんなで協力しながら作ることができました。



問い合わせ先

〒678-0292 赤穂市加屋屋8 1番地 赤穂子どもエコクラブ事務局 (赤穂市市民部環境課)
TEL : 0791-43-6821 FAX : 0791-43-6892 E-Mail : kankyo@city.ako.lg.jp